

2021年度 日本工学院専門学校											
ミュージックアーティスト科/ヴォーカリストコース											
専攻実技2											
対象	1年次	開講期	後期	区分	必修	種別	実習	時間数	30	単位	1
担当教員	尾崎/Mariya/横山/大山			実務 経験	有	職種	ボーカリスト				
授業概要											
音楽理論の基礎をしっかりと身につける。記号の書き方、音符の長さなどの基本から、スケール、音程までは最低でもしっかりと理解し、楽譜をきっちり読めるようにする。また、自身の曲を書く学生は、自身の曲の譜面を書けるようにする。											
到達目標											
様々な基本用語を覚え、実際の実習で活かせるようにする。また、様々な手法を駆使して、自身のオリジナル楽曲にいかせるようにする。既存曲も自身で楽曲分析を出来るようにする。											
授業方法											
なるだけ少人数制のグループで授業を進めていく。授業開始にはならず復習の小テストを行い、何度も繰り返す事によって、徹底して理解させる。											
成績評価方法											
試験・課題 70% 課題毎に提出。検定試験の受験・点数により評価 成果発表 20% 授業内に行われるロールプレイング・グループワークにより評価 平常点 10% 積極的な姿勢											
履修上の注意											
理解度の高い学生と、そうでない学生との差が大きいため、上手くそれぞれに合わせた授業内容で進めていく。理解できていない学生には別途、個人レッスンをおこない、とりこぼしのないように進めていく。出席率、提出率が4分の3を満たしていない者、4分の3以上出席しない者は、定期試験受験不可、進級できない。											
教科書教材											
毎回授業にて資料配布を行う 参考書・参考資料等は授業中に指示をする											
回数	授業計画										
第1回	Cを中心にしたダイアトニックコードの習得										
第2回	ダイアトニックの機能について理解する										
第3回	ダイアトニックとスケールとのかかわりについて理解する										
第4回	スケール上のコードネームについて理解する										
第5回	ディグリーについての理解										
第6回	G,Dの#2つまでのダイアトニックコードを理解する										

2021年度 日本工学院専門学校	
ミュージックアーティスト科/ヴォーカリストコース	
専攻実技2	
第7回	Cキーにおける3和音を中心にしたコードの理解
第8回	G, Dの#2つ、F, B♭の♭2つまでのコードの理解
第9回	A, Eの#2つ、E♭, A♭の♭2つまでのコードの理解
第10回	cを基準にした4和音を中心にしたコードの理解
第11回	セブンス、メジャーセブンスコードの理解
第12回	ダイアトニックコードにおける4和音の理解
第13回	コードを理解したうえで再度ダイアトニックの確認
第14回	# ♭5つまでのダイアトニックの確認
第15回	前期のまとめテスト